

第4回 いばらきコンピュータ活用教育ネットワーク 資料



平成16年2月14日

会場 牛久市立向台小学校

スクールネット共同学習プロジェクト 川の自然

提案者 つくば市立竹園東小学校 吉田 浩

1. プロジェクトのねらい

- (1) 茨城県内の様々な川の上流・中流・下流で、水質や生き物調査をし、その調査結果や考えを交換し合い、そこから新たな発見をしたり、課題を見つれたりする。さらに課題を共に解決していく。
- (2) 最終的には、茨城県川マップ(水質, 生き物)を作成し、茨城県内の川の水質や生き物の生態などの傾向をつかめるようにする。

2. 共同学習プロジェクト参加校

牛久市立神谷小学校

つくば市立竹園東小学校, 並木小学校, 荃崎第三小学校

取手市立稲小学校, 小文間小学校, 取手小学校

利根町立新館中学校

谷和原村立福岡小学校

ひたちなか市立東石川小学校, 枝川小学校

神栖町立軽野小学校

3. 今後の活動について

・来年度の共同学習案

- (1) 共同学習テーマ 「川の自然」
- (2) 活用する掲示板 川の自然(茨城スクールネット)
- (3) 学校近くの川の水質調査と生き物調査をする。
- (4) 各学校で、茨城スクールネットの「川の自然」の掲示板に、水質調査, 生き物調査の結果を載せる。(1学期・夏休み・2学期)
- (5) 各学校で載せた調査結果をもとに、各学校で水質や生き物の生態の傾向をつかむ。さらに、その調査結果から新たな課題を見付ける。(2学期)
- (6) 新たな課題について、各学校で再調査をしたり、掲示板を使って考えを交換し合ったりして、課題を解決する。(2学期)
- (7) 各学校で調べた調査結果を、地図にまとめ、茨城県川マップを作成する。(3学期)
- (8) 次年度の課題をみつける。

スクールネット共同学習プロジェクト 子ども湖沼環境サミット

提案者

1. プロジェクトのねらい

- (1) 茨城県内の様々な湖や沼等の動植物を調査したり、水質調査をしたりします。調べたことをまとめて、掲示板に載せます。県内で広く意見交換をすることで、地域の違いや環境の違いによる動植物の相違についてまとめていく。
- (2) 茨城県のそれぞれの地域の沼や湖の動植物や水質についてマップを作成し、茨城県内の環境学習のコンテンツを作成する。

2. 共同学習プロジェクト参加校

木原小学校 佐賀小学校 高浜小学校 新東小学校 その他

3. 今後の活動について

- ・来年度の共同学習案
- (1) 共同学習テーマ 「子ども湖沼環境サミット」
 - (2) 活用する掲示板 子ども湖沼環境サミット(茨城スクールネット)
 - (3) 自分の学校の近くの湖沼の動植物の調査を行う。
 - (4) 各学校で、茨城スクールネットの掲示板で、調査結果やまとめたものを報告したり、わからないこと等を質問する場とする。
 - (5) 新たな課題や解決できなかった課題については、各学校で再調査をしたり、掲示板を使って考えを交換し合ったり、専門家に聞いてみたりして、課題を解決する。
 - (6) 各学校でまとめた結果をもとに、茨城県湖沼環境マップを作成する。
 - (7) 次年度の課題を見つける。

スクールネット共同学習プロジェクト プールヤゴ調査

1. プロジェクトのねらい

- (1) 秋から春の学校プールは、ヤゴをはじめいろいろな水生生物（主に水生昆虫）が生息する身近な「水辺空間」である。このプロジェクトでは、ヤゴを中心とする水生生物を採取し、飼育する活動を通して、児童、生徒が自分たちの地域の自然環境に目を向けるようになることをねらいとする。
- (2) ヤゴ調査をした学校同士で結果を共有し、互いのデータを比較する活動を通して、それぞれの地域の自然環境の特性を知ることができる。これによって、身近な自然環境についての興味・関心を喚起し、自然環境に自ら関わる態度を養いたい。

2. 共同学習プロジェクト参加校

つくば市立吉沼小学校 取手市立戸頭西小学校
つくば市内全小学校 つくば市立高崎中学校

3. 今後の活動について

来年度の共同学習案

- (1) 共同学習テーマ 「プールヤゴ調査」
- (2) 活用する掲示板 「ヤゴ」
- (3) 進め方

プール清掃を前に、学校プールの水生昆虫について調査する。

(5月下旬～6月上旬)

調査結果を掲示板に載せる。

ヤゴの種類と数：アカトンボ型・シオカラトンボ型・ヤンマ型・イトトンボ型

互いのデータを比べて、自分の地域の自然環境の特徴を調べる。

教室での飼育方法について情報交換する。

教室での観察記録（ヤゴと、その他の水生生物について）を掲示板に載せる。

羽化の成功例を掲示板に載せて報告しあう。

プール以外のヤゴについて調べ、掲示板に載せる。

秋以降のプールの水生生物について調査し、掲示板に載せる。

(各校のデータをもとに、県内各地域の自然環境の特徴についてマップにまとめる。)

(4) その他

- ・ヤゴの種類によって、学校周辺の自然環境の特徴が分かります。
- ・プール清掃の前日か当日に、ヤゴと水生生物の採取・調査を行います。
- ・ヤゴ以外にも、タイコウチ・タガメ・ゲンゴロウなどの水生生物を採取できます。
- ・慶応幼稚舎のサイト「ヤゴ救出ネット」に詳しい情報が載っています。

<http://rika.yochisha.keio.ac.jp/yagokyu-net/>

スクールネット共同学習プロジェクト構想について

提案者 美浦村立大谷小学校 奥谷克二

プロジェクト名	ビオトープ調査隊	
ねらい	ビオトープの観察記録，水質や水生生物，昆虫等の調査結果，自然環境についての意見や考えを交流し合うことを通して，地域の生態系の保護についての理解を深める。	
参加校 (16.2.9 現在)	牛久市立牛久第三中学校 つくば市立桜中学校 つくば市立並木小学校 美浦村立大谷小学校 美浦村立木原小学校 ひたちなか市立枝川小学校	神栖町立軽野小学校 伊奈町立三島小学校 石岡市立南小学校 石岡市立府中小学校 石岡市立北小学校 以上11校
活動構想	時 期	具体的な活動内容
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビオトープの紹介及び活動計画を載せる。 ・ 観察調査の結果や課題等の交流を行う。
	夏休み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生息する動植物や集まってくる昆虫などの情報を交換する。
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学校からの情報を基に，新たな課題を見出す。 ・ 課題について，各学校において再調査を行い，その結果や考えを交換し，課題を解決する。
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学校の最終報告を交換し，次年度の課題を明らかにする。

スクールネット共同学習プロジェクト 動物の南限・北限

提案者 県南教育事務所 矢口 和美

1. プロジェクトのねらい

- (1) 茨城県内の様々な地域の動物を調べていくことで、動物の南限や北限を把握していく。
- (2) 茨城県のそれぞれの地域の動物を調べて地域マップ(特徴等)を作成し、茨城県内の地域の動物の違いや特徴についてまとめ、ひいては科学の好きな児童の育成に寄与する。

2. 共同学習プロジェクト参加校

3. 今後の活動について

- ・来年度の共同学習案
- (1) 共同学習テーマ 「動物の南限・北限」
- (2) 活用する掲示板 動物の南限・北限(茨城スクールネット)
- (3) 自分の学校の近くの動物の生態などを調べていく。(クマゼミ等)
- (4) 各学校で、茨城スクールネットの「動物の南限・北限」の掲示板に、自分の地域の動物について調べて載せていくことで、県全体を眺めたときに、結果として、動物の南限や北限に気づくというスケールメリットがある。

プロジェクト名 **田んぼでなんぼ**

1, 活動のねらい

日本の主要農産物である米とそれを育てる田んぼを活動の主体とし、そこから考えられる様々な疑問を掲示板での意見交換を通して探求することをねらいとする。また、児童・生徒の研究成果の発表の場としても活用する。

以下に考えられる活動の内容を示す。

- ・ 社会科的な視点から・・・稲作の歴史・米の種類・海外の米・米の輸入問題
農具の変遷・農薬問題・藁を使った道具
- ・ 理科的な視点から・・・田んぼの生物（害虫・害虫の駆除方法を含む）
稲の成長（成長のための条件・成長記録的なもの）
田の役割（環境を保全する上での田の役割）
- ・ 家庭科的な視点から・・・米の加工食品・米を使った料理・米の炊き方の工夫

2, 参加校

取手市立小文間小学校, 取手市立戸頭西小学校 ひたちなか市立枝川小学校
つくば市立荃崎三小学校

3, 今後の活動

月	活 動 内 容
4 ~ 5	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>苗代作り・しろかき・田植えなどの様子を掲示板に発信。</p> </div> <div style="width: 45%; border-left: 1px dashed black; padding-left: 10px;"> <p>・ 児童・生徒の選択したテーマに関する質問などを発信する。</p> </div> </div>
7	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>各校の稲の生育状況を発信</p> </div> <div style="width: 45%; border-left: 1px dashed black; padding-left: 10px;"> <p>・ 質問や意見の交流は随時。</p> </div> </div>
9	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>各校の稲の生育状況を発信</p> </div> <div style="width: 45%; border-left: 1px dashed black; padding-left: 10px;"> <p style="text-align: center;">↓</p> </div> </div>
10 ~ 12	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>稲刈り・収穫量などの情報を発信 収穫した米の使用方法を発信</p> </div> <div style="width: 45%; border-left: 1px dashed black; padding-left: 10px;"> <p>・ 研究成果を発信</p> </div> </div>

スクールネット共同学習プロジェクト『私の町の寺，神社』

提案者 利根町立新館中学校 教諭 水ノ江 健

1 活動のねらい

古来より神社仏閣は地域の中心的存在であり，人が集まり，文化交流の場となっていた。従って，これについて学習していくことは，地域の歴史，文化，特性等について学習していくことにつながる。そこで，この学習の成果を発表する場を設けることにより，自分たちが生活する地域と他の地域との比較検討が可能になり，そこから生じる疑問，新たな課題を見付けるきっかけとして活用していく。また，神社仏閣には由来や祀られている神仏等に共通性も多く見られ，相互に情報交換することによって，研究を深めていくことが可能になる。

2 参加校

牛久市立向台小学校 つくば市立葛城小学校 つくば市立竹園東小学校
 利根町立新館中学校 取手市立稲小学校 取手市立取手小学校 6校

3 今後の活動

月	活動内容
4・5	学習課題をつくる。 (きっかけづくり，予備調査等)
6	調査・研究活動(文献，取材等)
7	1学期のまとめ
9・10	調査・研究活動(文献，取材等)
11	中間発表・課題検討
12・1	調査・研究活動(文献，取材等)
2・3	調査・研究のまとめ 学習発表会

- ・ 学習課題を決定する際の予備調査のための情報発信
- ・ 学習課題を出し合い，共通する課題をもつ者を見付けたり，情報を交換したりする
- ・ 調査・研究の経過や結果について情報交換をする

↓

- ・ 学習成果のまとめを発信し，互いに感想，疑問などを出し，評価し合う。

スクールネット共同学習プロジェクト 私のまち自慢

提案者 牛久市立向台小学校 向原 正博

1. プロジェクトのねらい

- (1) 茨城県内の様々な地域の歴史や特徴について調べ、まとめる。その地域の特性が見られるようになった理由やその他の地域と違うところをまとめることで地域についての理解を深める。
- (2) 茨城県のそれぞれの地域の特徴について地域マップ(特徴・歴史等)を作成し、茨城県内の地域の違いや歴史の違いについてまとめ、4年生の学習にも活用することができるようにする。

2. 共同学習プロジェクト参加校

伊奈町立三島小学校

牛久市立牛久第三中学校 牛久市立神谷小学校 牛久市立向台小学校

つくば市立栄小学校 つくば市立竹園東小学校 つくば市立荃崎第三小学校

つくば市立栄小学校 つくば市立竹園東小学校 つくば市立並木小学校

利根町立新館中学校

取手市立稲小学校 取手市立戸頭西小学校

美浦村立大谷小学校 美浦村立木原小学校

3. 今後の活動について

・来年度の共同学習案

- (1) 共同学習テーマ 「私の町自慢」
- (2) 活用する掲示板 私の町自慢(茨城スクールネット)
- (3) 自分の学校の近くの地域の歴史や特徴について調査する。
- (4) 各学校で、茨城スクールネットの「私の町自慢」の掲示板に、歴史や特徴についてまとめたものを載せる。
- (5) 各学校で載せた地方の特徴について、その必然性や歴史について意見交換をし、地域の特色や茨城県全体の特色をつかむ。
- (6) 新たな課題や解決できなかった課題については、各学校で再調査をしたり、掲示板を使って考えを交換し合ったり、専門家に聞いてみたりして、課題を解決する。
- (7) 各学校でまとめた結果をもとに、茨城県地域マップを作成する。
- (8) 次年度の課題をみつける。

スクールネット共同学習プロジェクト 「一冊の本」今後の展望

提案者 伊奈町立三島小学校 教諭 国府田 誠一

1. 活動のねらい

「みんなにすすめたい一冊の本」を紹介し、お互いの意見や感想を交換することによって、より広いものの見方や考え方を知ることができ、さらに児童の読書意欲を喚起したり、子どもたちの心の教育の充実を図ることができる。

2. 現在の参加校

牛久市立牛久第三中学校，牛久市立神谷小学校，牛久市立向台小学校
千代田町立下稲吉小学校
つくば市立荃崎中学校，つくば市立荃崎第三小学校，つくば市立葛城小学校，
つくば市立竹園東小学校，つくば市立並木小学校，つくば市立二の宮小学校
谷和原村立福岡小学校
伊奈町立三島小学校
龍ヶ崎市立城南中学校
ひたちなか市立枝川小学校

3. 今後の活動

- (1) 「みんなにすすめたい一冊の本」を紹介する。
- (2) 紹介する内容は、「感想」「もし自分だったら」「特にすすめたい理由」を中心に記載していく。
- (3) 本の表紙を撮影したデータや自分がイメージしたイラスト等をのせてもよい。
- (4) 返信には、自分が共感した点や感想だけではなく、同じ作者ですすめたい本、同じような感動を得られる本などの情報交換を行うとよいのでは。
- (5) 本の紹介だけではなく、国語でまとめたものや自分が作った詩、説明文などをのせて感想を交換することも考えられる。

スクールネット共同学習プロジェクト 福祉学習 ～ぼく・わたしが考える「住みよい街づくり」～

提案者 つくば市立並木小学校 野村光弘

1. プロジェクトのねらい

- (1) 「住みよい街づくり」を学習テーマに、福祉に関する取り組みや施設などに興味や関心を持ち、自ら設定した目的を達成するために意欲的に問題解決活動に取り組むことができる。
- (2) 他の地域の児童・生徒との共同学習を通して、自分が住む街の福祉の取り組みについて、他の地域の取り組みと比べながら調べ、学習内容についての見方や考え方を広げながら、最後までねばり強くやり遂げることができる。

2. 共同学習プロジェクト参加校

牛久市立牛久第三中学校，牛久市立神谷小学校，
つくば市立並木小学校，つくば市立吉沼小学校，つくば市立吉沼小学校，つくば市立荃崎第三小学校，
取手市立稲小学校，取手市立小文間小学校，取手市立戸頭西小学校，取手市立野々井中学校，
石岡市立府中小学校，石岡市立北小学校，美浦村立木原小学校，
ひたちなか市立東石川小学校，龍ヶ崎市立城南中学校，千代田村立下稲吉小学校，

3. 今後の活動について

- ・来年度の共同学習案
- (1) 共同学習テーマ 「住みよい街づくり」
- (2) 活用する掲示板 福祉学習（茨城スクールネット）
- (3) 身のまわりの環境や生活経験の様々な福祉に関する「気づき」から、社会的な価値を有する課題を見つける。
- (4) 茨城スクールネットの「福祉学習」の掲示板で共同学習相手校を見つけ、(3)の課題をもとに、「住みよい街づくり」というテーマで福祉共同学習についての共通の課題を見つける。
- (5) 茨城スクールネットの「福祉学習」の掲示板を活用して、お互いの街（行政）の福祉の取り組みについて調べ、意見や情報交換を行う。
- (6) 更に、自分が考える「住みやすい街づくり」について、お互いに取り組んだ活動や内容について、意見交換（アドバイスなど）を行いながら、様々な福祉に関する考え方を知り、学習内容を深めていく。
- (7) お互いの学習成果を学校ホームページに公開し、福祉共同学習を広める。

スクールネット共同学習プロジェクト 職場体験

提案者

1. プロジェクトのねらい

- (1) 主に中学校での参加となるかもしれないが、小学校・中学校を問わず、進路指導の一環として、職場体験のまとめを載せたり、将来の就きたい仕事について調べてまとめたことを載せていく。
- (2) 茨城県のそれぞれの職業ごとにマップを作成し、自分たちが知らなかったことや新たに疑問に思っただけで分かったことをまとめる。

2. 共同学習プロジェクト参加校

下稲吉中学校

3. 今後の活動について

- ・来年度の共同学習案
- (1) 共同学習テーマ 「職場体験」
- (2) 活用する掲示板 職場体験（茨城スクールネット）
- (3) 職場体験で経験したことをまとめる。
- (4) 自分が就きたい職業について、自分が知らないことやわからないことについて質問をしたり、将来の職業に必要な素養や能力についても話し合う場所とする。
- (5) 様々な進路学習の結果をまとめて載せる掲示板とする。ただ、発表の場とするだけでなく、話し合いを進め、職業に関する理解を深める場とする。

スクールネット共同学習プロジェクト『体力作り』

提案者 石岡市立南小学校 教諭 中山 成男

1 活動のねらい

子どもたちが日常行っている，体育科の授業や休み時間の活動での成果や疑問を交流しあうことにより，体を動かすことの楽しさを味わいながら健康な体を育むことができる。

2 参加校

石岡市立南小学校 県の掲示板との連携

3 今後の活動（案）

月	活 動 内 容
4・5	陸上運動についての交流
6・7	水泳についての交流
9 10 11	
1 2・1	なわとびについての交流
2・3	

4 その他

- ・動画と簡単な文章で交流する。
- ・通年で，以下の内容で交流してはどうか。
 - 「逆上がりのこつ」
 - 「ぼくの技を見て」
 - 「登り棒チャレンジ」
 - 「専門家からのアドバイス」

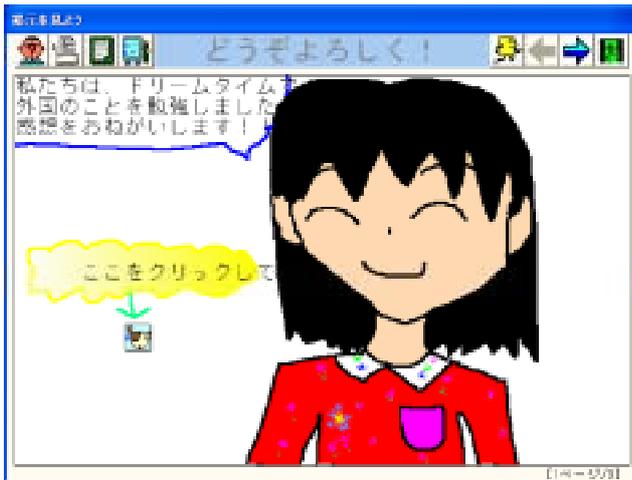
国際理解

提案者：

根本（二の宮小）

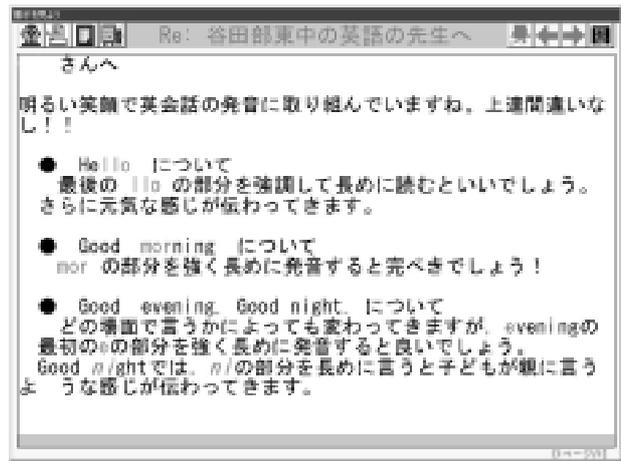
1 活動のねらい

「総合的な学習の時間」における課題研究など、国際理解や英会話を中心に情報交換の場として設定されています。例：つくば市の掲示板より



つくば市立東小学校より：

ボタンをクリックすると、英語の自己紹介が音声できけるようになっていました。



つくば市立谷田部東中学校より：

二の宮小学校の6年生から送られた英会話のビデオメールに対して、谷田部東中学校の英語の先生がいていねいにアドバイスをしてくれました。

2 現在の参加校

- ・取手市立戸頭西小学校
- ・ひたちなか市立東石川小学校
- ・竜ヶ崎市立城南中学校
- ・つくば市立荃崎第三小学校
- ・つくば市立二の宮小学校

3 今後の活動

(1) テーマ（国，生活，自然，他）を決めて、みんなで情報交換をしよう！

単なる発表会だけではなく、お互いの情報を交換したり、意見や感想をやりとりしたりできるような場にしたいと考えています。

(2) 外国の友だち（日本人学校等）とメールで交流しよう！

外国の友だちというのは マレーシア，シンガポール，ルーマニア等に住んでいる日本人の小学生や中学生を考えています。

(3) その他

スクールネット共同学習プロジェクト 地方の特産物

提案者 牛久市立向台小学校 向原 正博

1. プロジェクトのねらい

- (1) 茨城県内の様々な地域の特産物について調べたり，栽培したり，作ったりした経過などをまとめていき，そのまとめてわかったことや考えを交換し合い，そこから地域の特性や茨城県全体の特性などを発見したり，課題を見つけたりする。さらに課題を共に解決していく。
- (2) 茨城県特産物マップ（農業製品・工業製品・民芸品等）を作成し，茨城県内の4年生の学習にも活用することができるようにする。

2. 共同学習プロジェクト参加校

牛久市立向台小学校
つくば市立竹園東小学校，並木小学校，
伊奈町立三島小学校

3. 今後の活動について

- ・来年度の共同学習案
- (1) 共同学習テーマ 「地方の特産物」
- (2) 活用する掲示板 地方の特産物（茨城スクールネット）
- (3) 自分の学校の近くの特産物等について調査する。
- (4) 各学校で，茨城スクールネットの「地方の特産物」の掲示板に，栽培の様子や調査結果等を載せる。
- (5) 各学校で載せた地方の特産物について，その必然性や歴史について意見交換をし，地域の特色や茨城県全体の特色をつかむ。
- (6) 新たな課題や解決できなかった課題については，各学校で再調査をしたり，掲示板を使って考えを交換し合ったり，専門家に聞いてみたりして，課題を解決する。
- (7) 各学校でまとめた結果をもとに，茨城県特産物マップを作成する。

スクールネット共同学習プロジェクト 数楽の広場

提案者 つくば市立谷田部東中学校 杉田 慶也

1. プロジェクトのねらい

- (1) 生徒の興味・関心・意欲，生徒の多様な考え方や取り組みを生かし，それをさらに伸ばしていく。
- (2) 生徒が自ら課題を見つけたり、主体的に問題を解決したりする活動を通して数学的な見方や考え方をさらに深めていく。

2. 共同学習プロジェクト参加校

取手市立小文間 小学校 つくば市立竹園東小学校 つくば市立吾妻中学校 つくば市立谷田部東中学校

3. 今後の活動について

- ・ 来年度の共同学習案

スタディノートの「インターネット掲示板」に「数楽の広場」を開設し、次の述べる内容に取り組む。

「チャレンジ!!」

ア) 概要

- ・ 指導者が作成した問題を、毎月4問掲示し、児童・生徒がそれらにチャレンジする。

イ) 問題掲示日と出題する先生方

- ・ 毎月15日
主に小学生向けの問題：取手市立小文間小学校 教諭 坂本啓一
主に中学生向けの問題：つくば市立吾妻中学校 教諭 櫻井孝之
 - ・ 毎月30日
主に小学生向けの問題：つくば市立竹園東小学校 教諭 吉田浩
主に中学生向けの問題：つくば市立谷田部東中学校 教諭 杉田慶也
- 15、30日が休日等の時は、その翌日に掲示する。

ウ) 題名について

- ・ 「チャレンジ(通し番号):(コメントなど)」主に小学生向きの問題
- ・ 「Challenge(通し番号):(コメントなど)」主に中学生向きの問題

エ) その他

- ・ 出題する先生方が、児童・生徒の解答にコメントする。
- ・ 問題解決にあたってのサポート(手助け)は、出題する指導者が行う。

「自作問題」

ア) 概要

- ・ 児童・生徒が問題をつくり、インターネット掲示板に登録する。それらを、児童・生徒が解き合う。

「何でも相談室」

ア) 相談例

- ・ 効果的な学習方法、宿題や「チャレンジ!!」

スクールネット共同学習プロジェクト 竹筒トラップ

提案者 取手市立取手第一中学校 田 鍋 文 雄

1. プロジェクトのねらい

- (1) フェアブル昆虫記にも紹介されている竹筒トラップを用いて身近なハチ類の生態を観察することにより、先人の知恵のすばらしさを実感できるようにする。
- (2) 生物の観察の技能を高めるとともに、観察した内容を紹介しあうことで、お互いに新たな問題意識をもち、それぞれの課題を見つけられるようにする。
- (3) 観察における工夫や観察の経過について、情報交換を行うことで、おたがいの学校等の環境との関連を考察することができる。

2. 共同学習プロジェクト参加校

取手市立取手第一中学校

取手市立稲小学校

3. 今後の活動について

月	活 動 内 容
4	竹筒トラップについて学習する。
5	竹筒トラップを制作する。 梅雨入り前までに、トラップを設置する。
6	継続して観察をおこなう。
7	
8	
9	巣作りまでの観察のまとめをおこない、発表する。 以後、産卵（10月頃）孵化などの段階をおって観察を継続する。

スクールネット共同学習プロジェクト 「植物見つけた」今後の展望

提案者 伊奈町立三島小学校 教諭 国府田 誠一

1. 活動のねらい

学校内外の植物に関心を持ち、季節や場所による植物の生育状況を話し合う活動を通して、植物の成長と環境との関わりを見いだすことができる。

2. 現在の参加校

伊奈町立三島小学校

参加校を募りたいと思います

3. 今後の活動

- (1) 季節の植物（ツルレイシや公園、道ばたの野草等）の様子を紹介し、自分たちの周りの環境と比較、考察する。
- (2) ツルレイシの栽培方法や成長の様子を報告しあい、ツルレイシにとって、よい環境を見いだす。
- (3) 「季節と生きもの」の単元だけではなく、「総合的な学習」などでも取り組む。
(例：植物の種類や形態、成長の様子などから環境問題を考える。)
- (4) 「季節と生きもの」に関連して、ザリガニや昆虫など、植物に限らないものがあったとしてもよいのでは。
- (5) 学年をこえて、今までの経験を生かした高学年からのアドバイスも考えられる。
- (6) その他、参加校が取り組んでいるテーマを元にした企画があれば。

4. 年間計画

第4学年 理科「季節と生き物」の単元を中心に考えて実施すると、以下の時期に集中して取り組むとよいのではないかと考えます。

〔	4月下旬～5月上旬	「春の様子」
	6月下旬～7月上旬	「夏の様子」
	10月下旬～11月	「秋の様子」
	1月下旬～2月	「冬の様子」

単なる発表や報告会としてだけでなく、お互いを比較したり考察したり、アドバイスをしたりなど、双方向の意見のやりとりをしていきたいと考えています。

スクールネット共同学習プロジェクト 炭焼き体験

提案者 取手市立戸頭西小学校 石塚 康英

1. プロジェクトのねらい

- (1) 炭焼きについて、その方法や体験の様子を紹介しあうことで、お互いに問題意識をもち、それぞれの課題を見つけられるようにする。
- (2) 炭焼きに関する課題や、炭を使用した実験に関する課題について、調査や実験をおこないその経過や結果についての情報交換をおこなうことで、共に課題を解決できるようにする。

2. 共同学習プロジェクト参加校

取手市立戸頭西小学校
つくば市立田井小学校

3. 今後の活動について

月	活 動 内 容
4	炭焼きの方法を学習する。 ・炭焼きの方法についての情報を交換する。
5	炭焼き体験をする。 ・炭焼き体験についての情報を交換する。
6	学習課題をつくる。 ・それぞれの学習課題をくらべあい、よりよい課題になるよう意見の交換をする。
7	調査や実験をおこなう。 ・調査や実験の経過や結果についての情報交換をする。
10	調査や実験のまとめをおこない、発表する。 ・課題についてまとめたことを発表しあう。 新たな問題意識をもつ。 ・わかったことや、さらに疑問に思ったことなどの感想を発表しあう。

インターネット掲示板の設定方法

(操作手順: スタディノート管理プログラム 電子掲示板 掲示板の設定)

The screenshot shows the '掲示板の設定' (Bulletin Board Settings) window. Callouts provide instructions for various fields:

- 掲示板の名前:** 川の名前を入力します(5文字) (Enter the name of the river, 5 characters).
- 閲覧者:** 先生 (Teachers) is selected. Note: 先生の掲示板を除き、基本的には全校が閲覧可能にします。(Except for teachers' bulletin boards, basically all schools can view).
- 情報の表示、保存期間を設定します (チェックを入れると永久保存)** (Set information display and save period (check for permanent save)).
- チェックを入れてください** (Please check).
- 掲示板のアドレスを入力します** (Enter the bulletin board address).
- スタディノート導入校を選択します** (Select the school that has introduced the study notebook).

	プロジェクト名	メーリングリストアドレス
1	川の自然	kawa@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
2	子ども湖沼環境サミット	kosyo@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
3	プールやご	yago@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
4	ビオトープ調査隊	biotope@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
5	動物の南限・北限探検隊(動物みつけた)	doubutsu@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
6	集合! 昆虫大好きっ子(昆虫みつけた)	konchu@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
7	たんぼでなんぼ	tanbo@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
8	私のまちの寺・神社	tera@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
9	私のまち自慢	machi@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
10	一冊の本	book@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
11	福祉	fukushi@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
12	職場体験	syokuba@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
13	体力作り	karada@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
14	国際理解	kokusai@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
15	地域の特産物	peanut@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
16	数楽	suugaku@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
17	竹筒トラップ	take@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
18	植物みつけた	plant@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp
19	炭焼体験	sumi@www.scn1.edu.pref.ibaraki.jp

設定方法の詳細につきましては、研修会テキスト(スタディノート管理プログラムの使い方) P3を参照ください。